

5 . 情報収集WGの活動成果

5 . 1 活動方針

性能照査型設計に移行した際に、設計者の手助けとなる資料を提供することを目的とし、材料、設計・施工法、LCCに関する情報を中心に収集・整理・分析する。また、試設計WGなど他のWGから要望があれば、設計に役立つ情報を収集し、提供する。収集した文献・資料等はキーワードで検索できるようにリストを作成してストックする。

5 . 2 活動経緯

- 第1回(2001.5.16、於(株)東京鐵骨橋梁)：加々良、西山、松田
 - ・活動方針の検討、WGリーダーの決定
- 第2回(2001.7.13、於(株)東京鐵骨橋梁)：松田、平山、加々良
 - ・活動方針の決定、役割分担の決定
 - ・全体部会への情報提供(LCCに関する文献紹介、環境負荷低減型土木構造物設計ガイドラインの紹介)
- 第3回(2001.9.7、於(株)東京鐵骨橋梁)：松田、加々良、西山、森下
 - ・収集した文献、資料等の整理保管方法の検討
 - ・情報収集の経過報告
 - ・全体部会への情報提供(伸縮装置すべり止め加工選定用資料の紹介)
- 第4回(2001.11.8、於(株)東京鐵骨橋梁)：西山、平山、加々良、松田
 - ・WGリーダーの交代
 - ・情報収集の経過報告(米国建設材料計画CONMAT紹介、JSSC性能設計ガイドライン紹介)
- 第5回(2002.4.4、於(株)東京鐵骨橋梁)：西山、平山、加々良
 - ・報告書の取りまとめ方の検討
- 第6回(2002.5.10、於(株)東京鐵骨橋梁)：西山、平山、加々良、松田
 - ・報告書作成
- 第7回(2002.6.7、於大日本コンサルタント(株))：西山、平山、加々良、松田
 - ・報告書まとめ

5 . 3 活動成果

「性能設計」「VE」「設計・基準」「LCC」「材料」「耐候性鋼材」「高力ボルト」に関する文献を、過去10年間を基準として収集し、キーワードを追加した文献リストとしてまとめた。今回の報告書はCD-ROMで発行することであるため、作成した文献リストがデータのまま利用でき、キーワード検索も容易に行えるものとする。作成した文献リストは章末に示す。

5.4 まとめと今後の課題

「性能設計」に関する研究は、建築分野では既に検討が進み、関係資料も充実している。道路橋では防護柵や舗装の性能規定発注が既に実施されてはいるが、道路橋示方書としては2002年3月に性能規定型の技術基準を目指した改訂版が刊行されたばかりである。性能設計体系は、単に示方書や制度の改革のみならず、社会機構も整備されて初めて有効に機能すると考えられるため、今後の動向に注目したい。

「VE」に関する研究は、土木・建築の建設分野において早期よりゼネコンを中心に検討されており、建設コスト縮減が大きなファクターになっている。

「設計・基準」に関する研究は、収集した文献数が少ないため漠然としているが、国際標準化と耐久性向上を柱とした技術基準体系の見直しを目指した検討が進められている。

「LCC」に関する研究は、1963年に日本道路建設業協会が舗装のライフサイクルコスト分析と題して発表した論文が我が国では最初であり、それ以降さまざまな分野で研究がなされ、特に建設コスト縮減が大きな社会問題となり始めた1990年代後半以降、活発な研究が行われている。

研究内容は、LCCの基本的考え方や算出方法に始まり、現在では維持管理システムの構築に関するものまで多岐にわたっており、非常に有益な情報を得ている。ただし、実際にLCCを算出するとなると、構造物の更新期間や更新費用など具体的なデータが十分にあるとは言えず、今後これらのデータを蓄積していく必要があると痛感した。

「材料」に関する研究は、高機能・高性能鋼の橋梁への適用についてミルメーカーの技報や協会の報告書としてまとめられている。今回の収集にあたっては、設計者が知っておくべき基礎的な内容の文献も取り上げた。

現在、製作施工の合理化や経済性・耐久性等の性能向上を目的に、新しい鋼材が提案されている。こうした鋼材を橋梁に適用するにあたっては、鋼材特性が構造物の性能に及ぼす影響を設計者が正しく理解することが求められ、引き続き情報を収集・整理・分析していく必要がある。

「耐候性鋼材」に関する研究は、LCCをキーワードにここ10年程度の間で活発に行われ、近年採用実績も増えている。改訂された道路橋示方書でも、製作技術の進歩を踏まえて、溶接構造用耐候性鋼の標準的な板厚の上限を100mmに拡大した。

暴露試験結果等による客観的なデータの蓄積や検討を進め、耐候性鋼材の性能を明確にしていくことが今後も重要であると思われる。

「高力ボルト」に関する研究は、道路橋においては1990年頃からのコスト縮減要求に対して、製作・施工上最もコストのかかる部材接合部の合理化検討として進められた。さらに1995年の建設省の鋼道路橋設計ガイドラインを皮切りに、高力ボルト摩擦接合継手の設計の良否が鋼橋の経済性に大きな影響を与えることが認識され、継手の設計法の見直しを目的とした研究が行われるようになってきた。

また実験的検討が中心であった高力ボルト継手の研究に対して、計算機の大容量化と数値解析技法の発達により、数値シミュレーションによる解析的検討が用いられ、実験的に測定不可能であった継手の局部的挙動の解明が進められた。

以上の検討の結果、2002年3月に改訂された道路橋示方書では、近年採用が増えつつ

ある高力ボルト引張接合継手の規定が追加されるとともに、引張材の摩擦接合継手部の純断面積を1.1倍まで割増してよいことになった。純断面積を1.1倍すると孔引きによる増厚はほとんどなくなり、鋼橋の合理化設計における経済化が図れる可能性が一層広がるものと考えられる。

道路橋示方書が今年3月に改訂されたことにより、今後、性能照査型設計へ本格的に移行していくことになる。その際にこの文献リストが設計実務者の一助となれば幸いである。

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	土木鋼構造物の性能設計ガイドライン	日本鋼構造協会	(社)日本鋼構造協会	2001/10	
2	不整形ラーメン高架橋の性能設計に基づく耐震設計例(その1)	西村昭彦 齊琳 佐野弘幸 長井哲和	地震工学研究発表会講演論文集 26	2001	
3	鋼橋の性能設計研究部会報告書	鋼橋技術研究会	鋼橋技術研究会	2000/9	
4	土木分野における性能規定化に関する基礎的考察	猪熊明(土研 新材料開発研究官)	土木学会論文集No.651/ -47	2000/6	
5	土木分野における性能規定化に関する基礎的考察	猪熊明	土木学会論文集	2000/6	
6	加速された性能規定への流れ コンクリート標準示方書 施工編 耐久性能照査型への改訂	十河茂幸(大林組技術研究所土木材料研究室)	土木施工	2000/6	
7	土木分野における性能規定化に関する基礎的考察	猪熊明	土木学会論文集	2000/6	
8	性能規定化と評定 評価	塚田市朗(日本建築センター 評定部長)	基礎工	2000/3	
9	設計の自由度拡大とリスクマネジメント	宮本幸始	土木学会誌	2000	
10	新しい鉄道技術行政の展開	白鳥健治	JREA	2000	
11	安全性向上と長寿命化にむけた性能評価型の設計基準を目指して	土木学会	第54回年次学術講演会研究討論会	1999/9	
12	基礎の性能規定型設計	田村昌仁	橋梁と基礎	1999/8	
13	耐震基準の性能設計化の現状と今後の課題	大塚久哲	橋梁と基礎	1999/6	
14	道路舗装の性能規定発注について	鈴木克宗	道路	1999/3	
15	技術基準の「性能設計化」によって設計者の差別化が始まる 許容応力度 との決別せまる基準改定の動き	佐藤尚次	日経コンストラクション	1999/3	
16	橋梁構造物の耐震設計法に関する講習会 - 耐震設計の現状と今後の展望 -	土木学会 地盤工学委員会	土木学会	1999/10	
17	性能設計と情報公開	伯野元彦	地震工学研究発表会講演論文集 Vo125-2	1999	
18	性能設計と第三者検査について	杉本博之	土木学会年次学術講演会講演概要集共通セッション 54	1999	
19	「性能規定」骨格案を関係団体に提示 理想と現実の狭間で本格的な検討へ		日経コンストラクション	1999	
20	性能を基盤とした新構造設計体系	藤谷秀雄	土木学会誌	1998	
21	新建築構造体系の開発、総合報告書	建設省建築研究所	(財)日本建築センター、(財)国土開発技術センター	1998	
22	新建築構造体系の開発、目標水準分科会報告書	建設省建築研究所	(財)日本建築センター、(財)国土開発技術センター	1998	
23	新建築構造体系の開発、社会機構分科会報告書	建設省建築研究所	(財)日本建築センター、(財)国土開発技術センター	1998	
24	建築基準法の構造に係る性能規定とその検証法の考え方	平石久廣	建設省建築研究所H10年度講習会テキスト	1998	
25	性能照査型設計のゆえ	堀孝司	橋梁と基礎	1997/8	
26	鉄道構造物の設計 施工における性能規定	石橋忠良	コンクリート工学	1997/11	
27	青馬大橋の建設	鹿野頭一 本庄英夫	海峡横断	1997/1	

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
28	性能指向の建築基準とその特性	五條 渉	道路協会小委員会資料	1997	
29	解題-今,なぜ性能規定なのか	羽生 洋治	建設省建築研究所H9年度秋季講習会テキスト	1997	
30	性能概念とその実用化に向けて	平野 吉信	建設省建築研究所H9年度秋季講習会テキスト	1997	
31	性能規定型の建築構造規準とは	緑川 光正	建設省建築研究所H9年度秋季講習会テキスト	1997	
32	性能照査型設計法のゆえ	堺 孝司	橋梁と基礎	1997	
33	コンクリート構造物基準類の性能規定化に関する資料	建設省土木研究所 コンクリート研究室	土木研究所資料	1989.9	
34	関西国際空港連絡橋における工事保険	本山 翁・土山 和夫・堀地 紀行	土木学会論文集	1989/3	
35	セミナー 性能規定とアカウンタビリティ	広瀬 宗一 (運輸省港湾局技術課技術指導官)			
36	性能規定とアカウンタビリティ	広瀬 宗一	CEJSEM INAR		
37	性能照査型規定について	西川 和廣	日本架設協会誌		

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	宿茂高架橋の架設 ジャッキアップ回転架設工法	望月秀次 築山有二 井置聡(道路公団) 雨森慶一 中嶋浩之・大谷正美(巴コーポレーション)	橋梁と基礎	2001	道路橋、形梁、桁橋、価値工学、高橋脚、架設、計算制御、反り、ジャッキ、工期、ラーメン橋、高架橋、自動監視、省力化
2	性能規定化による建設VE検討	柏原忠茂(鹿島建設)	VE全国大会VE研究論文集	2000	価値工学、建築設計、建築工事、設計図、図書、文書管理、表記法、標準化、規格資料、建築性能
3	建設におけるVEの活用形態とその特徴	星野正明(フジタ 技セ)	VE全国大会VE研究論文集	2000	公共施設、建設投資、原価低減、建設管理、建設業、建築設計、価値工学、公共事業、高層建築、集合住宅、見積
4	これからの作業所VEの進め方	三嶋康弘(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	2000	価値工学、データベース、建設管理、建設業、工事現場、建設工事、効率化、生産性向上、顧客満足
5	プロジェクトマネジメントによる効率的な社会資本整備のあり方	柳川恒之(横浜コンサルテイングセ)	建設マネジメント問題に関する研究発表 討論会講演集	2000	ライフサイクルコスト、プロジェクト管理、維持管理、管理システム、データ蓄積、情報利用、フィードバック
6	バリューエンジニアリングの現状と展望	上野孝(アクトテクノワークス赤坂VE研)	電設技術	2000	建設費、総原価、価値工学、提案制度、資格、教育訓練、情報システム;
7	性能規定化の方向 建設省における性能規定発注などの新たな入札 契約方式の取組み	山本悟司(建設省 大臣官房)	舗装	2000	公共事業、入札、請負契約、仕様書、建設業、競争、建設省、経済
8	宿茂高架橋の計画 設計	望月秀次 築山有二 戒瀬隆弘(道路公団) 雨森慶一 中嶋浩之(巴コーポレーション)	橋梁と基礎	2000	高架橋、道路橋、省力化、原価低減、ラーメン橋、高速道路、架設、鋼構造、橋床版、解析モデル、有限要素法、耐風設計
9	VEについて	小池幸仁(東洋熱工業)	東熱技報	2000	建設業、競争、原価低減、付加価値生産性、生産性分析、原価分析、価値分析、利益管理、価値工学
10	構造設計見直しによるVE案	畠山和明(勝村建設)	勝村建設技術情報	1999	杭基礎、土工事、躯体工事、構造設計、価値工学、建設費、鉄骨工事、仕上、建築工事
11	建設VE検討におけるテーマしぼりこみ法	柏原忠茂(鹿島建設)	VE全国大会VE研究論文集	1999	価値工学、建築工事、建設業、受注生産、原価分析、入札、設計図、機能分析、代替案、ライフサイクルコスト、優先順位
12	わかりやすい建設マネジメント VE方式 東京電力(株)での適用事例	井上直洋(東京電力)	土木技術	1999	価値工学、入札、建設工事、請負契約、提案
13	わかりやすい建設マネジメント 建設マネジメントの現状と将来の動向	藤本聡(土木研)	土木技術	1999	建設省、建設技術、発注方式、請負契約、インフラストラクチャー、契約、建設業、価値工学、建設費、原価低減、コミュニケーション、基本設計、設計基準、投資評価、公共事業、国家政策、国土計画、建設投資
14	わかりやすい建設マネジメント 請負契約 雑感 JHの一員として	平野実(道路公団)	土木技術	1999	契約、道路建設、道路整備、建設工事、工事検査、写真、資料保存、私企業、公共事業、設計、価値工学、外注管理
15	国道418号新旅足橋基本設計VE検討について	多賀美樹男(建設省 中部地方建設局)	管内事業研究発表会論文集事業執行部会編	1999	価値工学、原価低減、基本設計、予備設計、道路橋、移設、再開発、ダム、設計審査
16	公共事業の効率化 国土マネジメントの効率的、効果的な推進 日本下水道事業団におけるプロジェクトマネジメントの取組み	松井清(下水道事業団)	月刊建設	1999	公共事業、透明度、原価低減、CALS、プロジェクト管理、ISO規格、情報システム、価値工学、下水道整備
17	下水道管路施設の建設費縮減に関する検討 (建設省土木研究所S)	田中修司 笹部薫 阿本誠一郎 小川文章 吉田敬章 金谷寛之 阿部徹 大沢健治 川島正(土木研)	土木研究所資料	1999	下水道、管路、管渠工事、マンホール、建設費、原価低減、価値工学、土被り、管径、勾配、価値分析、下水道整備
18	ダム工事におけるVEに関する研究 (財)日本ダム協会の施工技術研究会に参加して	佐々木英則(日本ダム協)	ダム日本	1999	価値工学、ダム、土木工事、ライフサイクル、原価低減

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
19	建設ロジスティクスの現在形 21世紀に向けた建築生産の改革をどうしていくか 発注形態の多様化と生産情報の流れ	石川嘉崇(電源開発)	施工	1999	建設生産、入札、提案、価値工学、生産、情報、情報交換、情報流通、契約
20	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 技術提案型競争入札におけるVE提案 (仮称) 埼玉県営スタジアム	大伴尚也(鹿島建設)	施工	1999	建設生産、公共建築、原価低減、提案、価値工学、付加価値、入札
21	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 地下工事の工期短縮とコストの低減 Aオフィスビル新築工事	鏡正紀(大林組)	施工	1999	建築工事、地下工事、原価低減、工程計画、価値工学、事務所建築、提案、工事計画
22	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか VEの経常的实施に向けて	インハウス設計 杉山裕 村松有二(東京都 財務局)	施工	1999	建設生産、公共建築、原価低減、価値工学、建築設計、付加価値、提案
23	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 改善VEから提案VEへ	松田節夫(フジタ)	施工	1999	建設生産、提案、価値工学、経営戦略、原価低減、付加価値
24	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 公共建築における設計VE導入	塩原壮太(建築コスト管理システム研)	施工	1999	建設生産、公共建築、原価低減、価値工学、建築設計、提案
25	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか VEと価値創造活動の展開	大岩千尋(福田組)	施工	1999	建設生産、生産性向上、顧客満足、価値工学、提案制度
26	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 企業経営の効率化をめざして	宮本彰夫(日本バリュー エンジニアリング協)	施工	1999	価値工学、建築設計、経営戦略、効率化、建設生産
27	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 顧客指向の全社的VE	森谷武周(日産建設)	施工	1999	建設生産、生産プロセス、原価低減、付加価値、価値工学、顧客満足、経営戦略、生産性向上
28	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 職能特性を生かすフラットマネジメントVE	中村仁孝(大春工業)	施工	1999	建設生産、生産プロセス、価値工学、経営戦略、付加価値、原価低減
29	VE新世紀バリューエンジニアリングはコストダウンの切り札となるか 建築生産における知的創造活動の効率化	嘉納成男(早稲田大)	施工	1999	価値工学、建設生産、建築工事、生産プロセス
30	関東地方のすがたと社会資本整備の方向 関東地方レポート 平成10年度(建設省関東地方建設局S)	(建設省 関東地方建設局)	関東地方のすがたと社会資本整備の方向 平成10年度 関東地方レポート	1998	地域開発、国際関係、産業立地、住環境、都市整備、公共投資、インフラストラクチャー
31	多度津高架橋設計VEの実施について	兼沢秀和 和田雅和 吉田敬浩 畑本浩之(建設省 四国地方建設局)	四国地方建設局管内技術研究会論文集	1998	高架橋、道路橋、価値工学、ライフサイクルコスト、原価低減、発注、入札、公共事業、請負契約、委員会制度、提案制度、資格、設計審査
32	建設 CALS / EC時代へのパラダイムシフト III 「インフラ整備分野におけるCALS / ECの展望」(10) 続 2004年以降のCALS / EC	川畑豊(パシフィックコンサルタンツ)	橋梁	1998	CALS、価値工学、国際化、インフラストラクチャー、公共投資、建設技術、技術展望
33	建設 CALS / EC時代へのパラダイムシフト II 「インフラ整備分野におけるCALS / ECの展望」9 2004年以降のCALS / EC	川畑豊(パシフィックコンサルタンツ)	橋梁	1998	CALS、標準化、価値工学、インターネット、建設工事、ISO規格
34	コンクリート技術からみた建設コスト削減 5 海外における建設コスト削減 シーブリーズ橋プロジェクト 海外土木工事VE事例	斎藤公生(鹿島建設)	コンクリート工学	1998	建設経済、建設費、原価低減、価値工学、土木工事、フロリダ、箱形桁橋、プロジェクト、プレストレストコンクリート構造、工期、縮小、プレキャストコンクリートセグメント
35	コスト削減 VEの土木への展開	前川行正(鹿島建設)	土木技術	1998	価値工学、建設工事、建設管理、建設省、指針、経営管理、経営理念、合理化、公共事業、原価低減
36	公共建築工事における最近の取組み 官庁営繕部における設計VEの試行について	(建設省 大臣官房)	建設マネジメント技術	1998	行政機関、公共事業、公共建築、価値工学、原価低減、建築設計、建設省
37	JR東日本における建設工事のインハウスVEについて	谷口俊一(JR東日本) 林和之(JR東日本 東京工事事務所)	土木施工	1998	建設工事、原価低減、価値工学、技術開発、鉄道施設
38	公共工事設計VEにおけるチームリーダーについての一考察	穴戸利彰(熊谷組)	VE全国大会VE研究論文集	1998	価値工学、設計、建設工事
39	工事成績評定におけるVE提案の評価について	福富章(建設省 大臣官房)	建設マネジメント技術	1998	価値工学、行政機関、入札、契約、提案制度、評価基準、工事検査、建設省

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
40	建設コンサルタンツ協会近畿支部年報 (建設コンサルタンツ協会近畿支部S)	(建設コンサルタンツ協)	建設コンサルタンツ協会近畿支部年報	1998	学協会、技術コンサルタント、建設技術、研究開発、能力開発、ライフサイクルコスト、価値工学、委員会制度、ISO
41	東北地建のコスト縮減の平成9年度実績	(建設省 東北地方建設局)	建設月報とうほく	1998	原価低減、技術開発、公共事業、発注、行政機関、政策、建設省
42	北国新聞 新制作センター新築工事	上野務 浅村美一 倉井教光(ダイダ)	ダイダ技報	1998	建築工事、工場建設、空気調和、建築衛生設備、自動化、建築電気設備、煙害、風害、雷害、高調波
43	日本道路公団のVEの試行状況	寒河江克彦(道路公団)	建設省技術研究会報告	1998	道路建設、価値工学、切取斜面、植生工、水路、コンクリート製品、のり面工、高密度ポリエチレン、プラスチック管、脂肪族化合物、脂肪族塩素化合物、ビニル化合物
44	庁舎の設計に係る設計VEの実施事例について	(建設省 関東地方建設局)	建設省技術研究会報告	1998	建築設計、機能分析、価値工学、快適性、労働生産性、経済性、作業能率、建設費
45	土工分野での応用地質の課題と方向性	猪狩哲夫(ハザマ)	応用地質	1998	切取斜面、斜面崩壊、予測技法、デコルマン、安定性解析、落石、流動、価値工学、原価低減、ライフサイクルコスト、ISO規格、地質調査
46	建設コスト縮減の一手法について 設計VEの試行(熱海税務署)	尾崎俊文 北原浩行 宮内徹(建設省 中部地方建設局)	建設省技術研究会報告	1998	公共建築、建設費、原価低減、価値工学、提案制度、間仕切壁、除去、機能分析、創造性、情報収集、データベース、予算
47	土木 建設ソフトのニュートレンド'98 II ソフトメーカー、新たな挑戦(3) 建設CALS対応の環境作り	藤谷章一(ピーイング)	橋梁	1998	土木工事、生産、情報サービス、運用、支援プログラム、情報システム、計算機利用システム、価値工学、積算、建設業、入札
48	土木 建設ソフトのニュートレンド'98	花村義久(土木学会)	橋梁	1998	計算機利用、ソフトウェア、建設工学、ISO規格、原価低減、価値工学、行動、指針、建設技術、支援プログラム、CAD、コンピュータグラフィックス
49	臨場感あふれる多目的ドーム 北九州多目的ドームの特徴	近藤秀範 田中祥宏 荒木敏伸(川田工業)	川田技報	1998	ドーム構造、鋼構造、球面、ガラス構造、二重構造、屋根、価値工学
50	建築とファシリティ・マネジメントの周辺 日本HPIにおけるFMの実践と効果	小田毘古(日本ヒューレット・パッカー)	公共建築	1998	不動産、私企業、建物管理、設備管理、原価管理
51	建設コスト縮減の一手法の紹介 設計VE制度の導入(熱海税務署)	宮内徹(建設省 中部地方建設局)	管内事業研究発表会論文集事業執行部会編	1997	原価低減、建設費、価値工学、庁舎、提案制度、建築物、建築設計
52	研究開発における開発設計VEの適用について(その1) 高流動コンクリートの開発設計への適用事例	五味信治・下川裕一 松浦謙悟 須藤栄治 岡本将昭 高松幸雄 池見由美(日産建設)	日産建設技術研究開発報告集	1997	価値工学、階層構造、機能分析、流動化コンクリート、開発、設計
53	地下鉄建設におけるVEの試行	高橋善也 小沢勝巳 吉田幸正(鉄道建設公団)	日本機械学会交通 物流部門大会講演論文集	1997	地下鉄道、新線建設、価値工学、建設工事、契約、建設費、建設業、シールド工法
54	新しい競争 胎動する建設CALS/EC 第二部 建設CALS/ECの課題とプレイクスルー VE(Value Engineering)の試行に関する一考察	桧垣久則(大林組)	橋梁	1997	価値工学、入札、公共事業、請負契約、試行、行政機関、建設省
55	VE方式による適用事例の紹介 受注者の事例 土木分野におけるVEの適用事例 東南アジアのVE事情	渡辺和夫(熊谷組)	積算技術	1997	提案制度、公共事業、価値工学、建設業、受注、土木工事、東南アジア、海外工事、請負契約
56	新しい競争 胎動する建設CALS/EC 第二部 建設CALS/ECが「土木」を変える 入札とバーチャル・エンタープライズ(VE)	田崎玄吾(富士通)	橋梁	1997	情報科学、情報化社会、情報活動、取引、経済効果、企業行動、商業、入札、国際市場、技術、情報処理、経済、計算機網、プロトコル、情報技術
57	(マイナス)を(マイナス)して(プラス)にする方法 VE(バリュー・エンジニアリング)とはなにか	中神芳夫(産能大)	月刊下水道	1997	価値工学、公共施設、設備保全、原価低減、公共事業

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
58	建設コンサルタンツ協会近畿支部年報 (建設コンサルタンツ協会近畿支部S)	(建設コンサルタンツ協)	建設コンサルタンツ協会近畿支部年報	1997	技術コンサルタント、学協会、定期刊行物、応用研究、技術者、建設技術、技術展望、設計
59	欧米の公共工事建設システムの動向 その2 米国におけるCM制度およびVE制度	塾本信一(国際建設技術協)・川村祐三(道路公団)	高速道路と自動車	1997	公共事業、技術コンサルタント、建設管理、価値工学
60	EC・CALS・イントラネットの進展と企業経営 デジタル革命下の企業経営	水田浩(CALS推進協議会)	経営システム	1997	計算機網、情報化社会、土木工事、橋、ライフサイクル、データベース、建設管理、経営戦略、情報システム、技術、情報処理、プロトコル、情報技術、インターネット、CALS
61	公社住宅の性能発注方式について	押本靖貴(神奈川県住宅供給公社)	積算技術	1997	公共住宅、住宅供給、発注方式、建設費、原価低減、行動、価値工学、行政機関、建設省
62	公共工事と民間技術開発 受注者の立場から 鋼橋工事と技術開発	高崎一郎(宮地鉄工所)	積算技術	1997	技術開発、橋、鋼構造
63	インセンティブ手法の適用に関する基礎的研究	湊隆幸(東海大 海洋)	建設マネジメント研究論文集	1996	契約、原価、建設費、価値工学、リスク管理、代替案、入札、原価低減、原価分析、行政機関、建設省
64	低コスト下水処理技術の開発に関する調査	岡久宏史・福地大二郎(下水道事業団)	日本下水道事業団技術開発部技術開発部報	1996	価値工学、機能分析、原価低減、下水処理施設、下水処理、スラッジ処理、原価、原価分析
65	建築工事VEにおけるアイデア関連付け法	沢口正彦(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1996	建築工事、価値工学、機能分析、フィードバック、創造性、システム設計、煙突、建築構法
66	技術開発のためのVEの改善 機能としての技術開発目標の評価と環境リスク定量化の試み	広田修(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1996	技術開発、建設業、価値工学、機能分析、リスク分析、環境アセスメント、評価基準
67	建設業における効果的なVE推進組織とその活動展開	上杉富康(鹿島建設)	VE全国大会VE研究論文集	1996	スタッフ組織、価値工学、原価低減、プロジェクトチーム、作業組織、建設業、サービス
68	建設業における協力業者のVE提案制度の運用方法	松田節夫(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1996	価値工学、原価低減、提案制度、建設業、建設工事、評価基準、下請企業
69	建築作業所における新しいVE活動計画 VE計画会議の新しい位置付け	中村英一(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1996	建設工事、工事現場、価値工学、機能分析、創造性、プロジェクト管理
70	公共工事における協同VEに関する提言	鈴木啓司(東亜建設工業)	VE全国大会VE研究論文集	1996	建設業、建設工事、公共事業、プロジェクト管理、価値工学、原価低減、提案制度、協力
71	設計施工におけるコストコントロールのためのVE活動	森本均・中村仁孝(大春工業)	建築生産と管理技術シンポジウム論文集	1996	建築設計、建築工事、価値工学、原価管理、建設費、集合住宅、住宅建設
72	東京都における公共建築コスト低減の取組み	南部敏一(東京都 財務局)	積算技術	1996	建設費、公共建築、原価低減、原価管理
73	建築設備のバリュー・エンジニアリング(1) コスト競争時代のVE活動展開とVE提案制度 コスト競争力の強化とVE	上野孝(鹿島建設)	建築設備	1996	価値工学、建設業、建設費、経済性、価値分析、経営管理
74	建築設備のバリュー・エンジニアリング(1) コスト競争時代のVE活動展開とVE提案制度 建設VEの動向と手法の開発	岩崎武俊(フジタ)	建築設備	1996	価値工学、建設費、経済性、価値分析、建設業
75	下水道管きょ学入門 第4回 管路建設費の削減の視点	川島正(土木研)	月刊下水道	1996	下水道、下水管、管路、建設費、材料費、土計画、配管設計、建設管理
76	建設専門工事業における組織変革へのアプローチ VEの発想を活用して	石塚浩司(岩田建設)・大木勇雄(大木組)・長峰孝良(大網建設)・塚田耕治(高幸建設)・多田信一(出口工業)・小湊公一朗(山辺工務店)・勝野常彦・牧田直喜(CBC)	VE全国大会VE研究論文集	1994	建設業、下請企業、経営組織、組織構造、経営目的、価値工学、機能分析、人的資源、企業環境
77	設計VEによるコストダウン手法	佐藤隆良(サトウファシリティーズコンサルタンツ)	建築設備技術会議	1994	建設費、経済性、生産性、建築工事、建築設計

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
78	建設バリューエンジニアリングの現状と課題 価値創造産業をめざして	上野孝(日本バリューエンジニアリング協)	電設工業	1994	価値工学、電気設備、設備工事、建設業、経営管理、請負契約、提案制度、合理化
79	建築生産におけるVE適用の推移	岩崎武俊(フジタ)	建築生産と管理技術シンポジウム論文集	1994	建設生産、価値工学、機能分析、建築設計、建設工事、価値分析
80	社会浸透をめざす建設VE 民間建設工事へのVE条項の適用とその問題点	木本雅裕 相川賢 金子純一 岡部益雄 山本龍起 神谷進(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1993	価値工学、提案制度、規則、報告書、建設業、建築工事、人間工学、機能分析
81	M・E・リバーソ著 建築物の計設及び建設における価値工学のためのライフサイクル・コストシステム』パーデュー大学,1984年	RIVERSO M E(Purdue Univ.)	経営情報学部論集	1993	原価管理、ライフサイクルコスト、建築設計、建設、投資評価、費用効果分析、価値工学、経済性
82	米国における現場マネージメントについて	二宮康郎(大林組)	建設マネージメントに関する研究発表 討論会講演集	1992	現場管理、国際化、入札、請負契約、価値工学、人事管理、安全管理、トンネル工事、管理者、建設管理
83	建設VEと環境貢献評価	久賀富美男(フジタ)	VE全国大会VE研究論文集	1992	建設管理、価値工学、環境保全、地球環境、ライフサイクルコスト、エネルギーコスト、化石燃料、原価低減、エネルギー消費、エネルギー管理、省エネルギー
84	VE手法による労務対策への一考察	小田勤 似内正男 三輪洋平 小林亘(フジタ)	建築生産と管理技術シンポジウム論文集	1992	価値工学、作業員、人事管理、建設業、建設、雇用、労働力
85	VEの新しい展開 (2) 建築工事管理の改善活動へのVE適用	鶴家健(藤栄建設) 永易修(フジタ)	施工	1992	価値工学、建築工事、建設管理、バーコード、仕上、生産管理、集合住宅
86	プレス技術者のためのVA・VE入門(3) VA・VEの基本	中神芳夫(産能大)	プレス技術	1991	プレス加工、価値工学、価値分析、金属材料、省資源、DTC、機能、原価、価値、評価
87	建設作業所におけるVEの展開 建築工事における機能分析手法の研究	馬場勇 鶴家健 小田勤 横沢勝弥(フジタ)	建築生産と管理技術シンポジウム論文集	1991	価値工学、建築工事、機能分析、工事現場、建設管理
88	特集 いま、建設業は「人づくり」に向けて... 人材育成のための研修制度 VEを基幹技術とした社内教育	鶴家健 横沢勝弥(フジタ工業)	施工	1991	建設業、大企業、能力開発、人的資源、価値工学、技術教育、カリキュラム、人材育成

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	車両用防護柵の性能規定と確認試験方法	安藤和彦 森望	土木技術資料	2001/5	
2	設計法の国際標準に向けてどう対応していくべきか - 設計標準の将来像とは	佐藤尚次	橋梁と基礎	2000/8	
3	国際化に向けた道路橋の設計法	西川和廣	橋梁と基礎	2000/8	
4	鉄道分野における技術規準の今後の展開	高橋総一	橋梁と基礎	2000/8	
5	ISOと設計法	依田照彦	橋梁と基礎	2000/8	
6	性能照査型設計法と耐久性設計	前川宏一	橋梁と基礎	2000/8	
7	AASHTOの道路橋設計示方書	山口栄輝	橋梁と基礎	2000/8	
8	ユーロコード(EC)の共通規定およびEC3(鋼構造物)の現状	Gert Albrecht 栗田章光	橋梁と基礎	2000/8	
9	ユーロコード:コンクリート(EC2)	丸山久一	橋梁と基礎	2000/8	
10	英国における橋梁規準の動向	家村剛 今井聡一郎	橋梁と基礎	2000/8	
11	移行期にあるドイツにおける橋梁の規定	三ツ木幸子	橋梁と基礎	2000/8	
12	アジアコンクリートモデルコードの目指すところ	上田多門	橋梁と基礎	2000/8	
13	疲労設計の国際規準	三木千壽	橋梁と基礎	2000/8	
14	耐風設計の国際標準	松本勝	橋梁と基礎	2000/8	
15	設計と品質保証	石橋信也	橋梁と基礎	2000/8	
16	施工と品質保証	富岡征一郎	橋梁と基礎	2000/8	
17	鋼橋床版の性能照査型設計法	大田孝二 小林潔 川畑篤敬	橋梁と基礎	2000/8	
18	加速された性能規定への流れ - コンクリート標準示方書 施工編の耐久性照査型への改訂 -	十河茂幸	土木施工	2000/6	
19	コンクリート構造物の規準類の性能規定化と検査のあり方に関する考察	河野広隆 古賀裕久(土研 コンクリート研究室)	土木学会論文集No.651/ -47	2000/6	
20	海外の橋梁基礎設計標準 規準類の動向	松井謙二 日下部治	橋梁と基礎	1999/8	
21	コンクリート構造物の耐久性と維持管理	宮川豊章	橋梁と基礎	1999/8	
22	性能設計と荷重	大熊武司 秋山宏 山崎真司 神田順 大越俊男 長橋純男 安倍重孝	日本建築学会構造部門パネルディスカッション資料	1998	
23	コンクリート分野の性能照査設計法の動向	河野広隆	第1回鋼構造物と橋に関するシンポジウム論文報告集	1998	
24	コンクリート構造物の補強設計 施工の将来像 - 性能照査型補強設計指針(試案) -	土木学会コンクリート委員会補強設計小委員会	土木学会コンクリート技術シリーズ	1998	
25	性能照査型基準について - 耐震設計 -	岡村甫	コンクリート工学	1997	
26	環境負荷低減型土木構造物 基本設計ガイドライン	土木学会			
27	耐震構造の設計 - 阪神 淡路大震災の経験を踏まえて - 5.性能設計 性能規定の考え方				

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	UC を考慮した橋梁のLCC に対する供用年数と割引率の関係	首藤諭 杉本博之 渡辺忠朋	土木学会第56回年次学術講演会	2001/10	LCC、ユーザーコスト、割引率、供用期間
2	ユーザーコストを利用した橋梁維持管理システムの一提案	後藤晃 杉本博之 首藤諭 田村亨 渡辺忠朋	土木学会第56回年次学術講演会	2001/10	LCC、ユーザーコスト、橋梁維持管理システム
3	鋼鉄道橋におけるライフサイクルコスト評価の試み	杉本一朗 村田清満 杉館政雄 町田洋人	土木学会第56回年次学術講演会	2001/10	LCC、費用、劣化曲線、腐食
4	道路橋のライフサイクルコスト評価のための一つの実証的研究	平栗一哉 藤野陽三 夏目惣治 石田博 橋本哲子	土木学会第56回年次学術講演会	2001/10	LCC、維持管理費、補修項目
5	ライフサイクルコストを考慮した鉄筋コンクリート橋梁部材の点検補修計画に対する信頼性工学的アプローチ	山本泰之 中山隆弘 景山繁	土木学会第56回年次学術講演会	2001/10	LCC、信頼性指標、RC部材、点検補修計画
6	北海道の橋梁のユーザーコスト算定とその利用について	首藤諭 杉本博之 後藤晃 田村亨	土木学会第55回年次学術講演会	2000/9	BMS、LCC、ユーザーコスト
7	道路橋の維持管理計画のライフサイクルコストモデル	能勢善夫 古田均 堂垣正博	土木学会第55回年次学術講演会	2000/9	維持管理、道路網、遺伝的アルゴリズム
8	少数主桁橋梁と従来型橋梁のライフサイクル環境負荷とコストの比較研究	伊藤義人 梅田健貴 西川和廣	構造工学論文集 Vol.46A	2000/3	ライフサイクル、環境負荷、LCC、少数主桁
9	社会基盤の長寿命化に向けた維持管理技術の動向	三木千壽	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、LCC、健全度評価
10	土木構造物の維持管理とライフサイクルエンジニアリング	金氏眞	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、保全、耐用年数
11	構造物維持管理支援システム	宮本文穂	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、劣化、耐久性、エキスパートシステム
12	座談会 維持管理の新たな視点	石橋忠良 上野進一郎 金氏眞 三木千壽	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、診断、更新、LCC
13	長寿命舗装	関口幹夫	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	舗装、寿命
14	橋梁マネージメントシステム	佐藤弘史	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、BMS、補修計画
15	アメリカ合衆国の橋梁維持管理の現状と課題	高木千太郎	土木学会誌 Vol.85-No.2	2000/2	維持管理、点検員制度、損傷事例
16	ライフサイクルで評価する	日経コンストラクション	日経コンストラクション No.250	2000/2	LCC、維持管理
17	社会のニーズに応える道路橋の補修補強のあり方	原崎邦夫 高田和彦 ジョンビエルム	Roads/Routes	2000/	補修、補強
18	鋼道路橋のライフサイクルコスト概念に基づく簡易評価法	齋藤展生 西川和廣 上仙靖	土木学会第54回年次学術講演会	1999/9	LCC、簡易評価法、鋼道路橋
19	鋼道路橋床版の維持管理性能について	山田久之 池田秀夫	土木学会第54回年次学術講演会	1999/9	床版、性能規定型設計法、維持管理、LCC
20	LCCによる塩害対策工法の選定に関する一考察	野村昌弘 坂本香 石村勝則	土木学会第54回年次学術講演会	1999/9	LCC、塩害、信頼性理論
21	複数年を考慮した道路橋RC床版の最適補修計画支援システムの構築	能勢善夫 古田均 堂垣正博	土木学会第54回年次学術講演会	1999/9	LCC、道路ネットワーク、ファジイ理論
22	橋梁維持管理システムにおけるデータベースシステムの構築	神波修一郎 吉原信義 中村秀明 宮本文穂	土木情報システム論文集 Vol.8 -22	1999/8	維持管理システム、データベース
23	道路橋示方書の性能照査規定化とこれからの橋	西川和廣	第2回鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集	1999/8	LCC、維持補修、初期安全性レベル
24	地球環境負荷削減のための橋梁ライフサイクル評価に関する研究	伊藤義人 永田裕規 スマルラックスマン 西川和廣	構造工学論文集 Vol.45A	1999/3	ライフサイクル、環境負荷、LCC、橋梁
25	繰り返し荷重に対する構造物の初期安全性レベルとLCC	高澤和典 松田賢 小山健	建設マネジメント研究論文集 Vol.6	1998/	LCC、維持補修、初期安全性レベル
26	公共事業の便益評価について	伊藤弘之 金盛峰和	道路	1997/12	費用便益評価
27	道路事業における費用便益分析について	建設省道路局企画課道路経済調査室	道路	1997/12	費用便益分析

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
28	社会資本整備におけるライフサイクルコストの縮減と建設コンサルタント	土木学会建設コンサルタント委員会	土木学会平成9年度全国大会研究討論会5資料	1997/9	LCC、コスト縮減、建設コンサルタント
29	ライフサイクルコストを最小にするミニマムメンテナンス橋の提案	西川和廣	橋梁と基礎	1997/8	ミニマムメンテナンス橋、LCC、防食
30	ミニマムメンテナンス橋に関する検討	土木研究所 構造橋梁部橋梁研究室	土木研究所資料 第3506号	1997/6	維持管理、保全費、修理、架替、LCC
31	長寿命化舗装の開発	建設本省・土木研究所・地方建設局等	土木技術資料 Vol.39-No.4	1997/4	舗装、寿命
32	Bridge Management System(BMS)の開発	宮本文徳・串田守可・足立幸朗 松本正人	土木学会論文集 No.560/ -34	1997/3	維持管理、劣化、耐久性、エキスパートシステム
33	橋梁マネージメントシステムとライフサイクルコスト	佐藤弘史・荻原勝也	積算技術	1997/3	建設管理、LCC、維持管理、保全費
34	土木構造物の維持管理・更新技術に関する研究	大臣官房技術調査室・土木研究所	建設省技術研究会報告	1997/	維持管理、LCC、寿命、建設費、設備更新
35	あと20年のうちに長寿命化を図らねば日本は二流国、三流国になる	西川和廣	日経コンストラクション No.173	1996/12	維持管理、長寿命化
36	迫りくる再構築時代 橋/架け替え	日経コンストラクション	日経コンストラクション No.173	1996/12	補修、補強、架替
37	ミニマムメンテナンス橋に関する検討	西川和廣・村越潤・中嶋浩之	土木技術資料 Vol.38-No.9	1996/9	維持管理、保全費、修理、架替、LCC
38	Bridge Management System (BMS)の構築に関する基礎的研究	河村圭・山岡健一・宮本文徳・串田守可	土木学会第51回年次学術講演会	1996/9	橋梁維持管理支援システム、補修、補強、LCC
39	ライフサイクルコスト低減のための技術開発	佐藤弘史	道路	1996/8	維持管理、保全費、LCC、建設管理
40	土木構造物の維持管理・更新技術に関する研究	建設本省・土木研究所・地方建設局等	土木技術資料 Vol.38-No.4	1996/4	維持管理、建設費、修理、補強
41	橋梁の安全と快適のために	吉川紀・細井義弘	構造工学論文集 Vol.42A	1996/3	維持、補修、点検方法
42	橋梁マネージメントシステム	佐藤弘史・荻原勝也	土木技術資料 Vol.38-No.1	1996/1	維持管理、点検、データベース、LCC
43	ライフサイクルコストの最小化を実現する溶融亜鉛めっき	西川和廣・阿部英彦	橋梁と基礎	1996/1	溶融亜鉛めっき、LCC
44	ライフサイクルコストを考慮した構造物の経済性評価について	高澤和典・小山健	建設マネジメント研究論文集 Vol.4	1996/	LCC、総費用最小化原則、フラクタル
45	ネットワーク型舗装修繕計画の最適化	孔永健・福田正	土木学会第50回年次学術講演会	1995/9	舗装管理システム、最適修繕計画、LCC
46	整数計画法を用いたネットワーク型舗装管理システム	大塚勝・福田正	土木学会第50回年次学術講演会	1995/9	舗装管理システム、LCC
47	修繕工法を考慮したプロジェクト型舗装管理システム	齋藤雅道・福田正	土木学会第50回年次学術講演会	1995/9	舗装管理システム、最適修繕計画、LCC
48	環状七号線における補修工事のライフサイクルコスト試算	関口幹夫・山下寛生・角田知行	土木学会第50回年次学術講演会	1995/9	舗装、LCC
49	橋梁の長寿命化に関する研究	西川和廣・山本悟司	土木技術資料 Vol.37-No.7	1995/7	ミニマムメンテナンス、LCC
50	米国における橋梁の維持管理システム	藤井学・前川義雄 PONTIS会	橋梁と基礎	1995/6	維持管理システム、LCC
51	都市高速道路網における鋼橋の耐用年数とトータルコストに関する一試算	北田俊之・関惟忠・松倉孝夫・西岡敬治・岩崎一好・矢野幸子	構造工学論文集 Vol.41A	1995/3	耐用年数、管理、トータルコスト
52	維持・補修を考慮に入れた橋梁のライフサイクルコストの評価について	高澤和典・多田栄一・小山健	建設マネジメント研究論文集 Vol.3	1995/	補修計画、LCC、経済性評価
53	道路橋の寿命と維持管理	西川和廣	土木学会論文集 No.501/ -29	1994/10	寿命、維持管理、損傷劣化モデル、LCC
54	動的計画法に基づくアスファルト舗装の最適設計	孔永健・福田正	土木学会第49回年次学術講演会	1994/9	舗装管理システム、舗装設計、LCC

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
55	鉄筋コンクリート構造物の耐久性設計に関する考え方	鉄筋コンクリート構造物の耐久性設計法研究委員会	社団法人 日本コンクリート工学協会	1991/5	鉄筋コンクリート 耐久性設計
56	舗装管理システムにおける諸条件についての一考察	村上浩・溝淵優	土木学会第46回年次学術講演会	1990/9	舗装管理システム、舗装設計
57	これからの橋の設計	藤原稔	道路	1989/6	保全、寿命、劣化、極限設計、LCC
58	耐久性設計と経済性 - 舗装の耐久性とマネジメントシステム -	笠原篤	コンクリート工学 Vol.26-No.11	1988/11	舗装、耐久性、マネジメントシステム
59	道路ストックの保全と管理の強化	渡辺茂樹	道路	1986/11	道路管理、損傷、改良保全、LCC
60	土木構造物の耐用年数(耐用年数の定義)	小堀為雄	土木学会誌 Vol.68-No.10	1983/10	耐用年数、寿命
61	舗装のライフサイクル・コスト分析(3)	日本道路建設業協会	道路建設	1963/10	舗装、LCC
62	舗装のライフサイクル・コスト分析(2)	日本道路建設業協会	道路建設	1963/9	舗装、LCC
63	舗装のライフサイクル・コスト分析(1)	日本道路建設業協会	道路建設	1963/8	舗装、LCC

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	高機能・高性能鋼材の橋梁への利用研究報告		(社)日本鋼構造協会	2000/3	
2	新開発の橋梁用高性能鋼板	菅俊明・山内学ら	R&D神戸製鋼技報Vol.49No.2	1999/9	
3	高機能の鋼部材の橋梁への活用法に関する研究 報告書		(財)災害科学研究所	1999/7	
4	新しい鋼材	楠隆	橋梁と基礎	1997/8	
5	鋼橋における高機能鋼の有効利用法に関する研究 報告書		土木学会関西支部共同研究グループ	1996/7	
6	鋼の内部を探る	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/7	非破壊試験
7	鋼をつなぐ(その2)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/6	溶接
8	鋼をつなぐ(その1)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/5	溶接
9	鋼を加工する	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/4	加工
10	鋼構造物の崩壊、破壊(その3)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/3	疲労破壊
11	鋼構造物の崩壊、破壊(その2)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/2	延性、脆性
12	鋼構造物の崩壊、破壊	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1996/1	座屈、破壊
13	機能鋼材	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/12	TMCP鋼、大入熱溶接鋼、クラックフリー鋼、耐ラメラテア鋼、波形鋼、制振鋼板、ダンパー鋼板、非磁性鋼、建築分野
14	錆びない鋼(その2)/耐食性金属材料	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/11	ステンレス鋼、クラッド鋼、アルミニウム、溶融亜鉛めっき
15	錆びない鋼(その1)/耐候性鋼材	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/10	耐候性鋼
16	強い鋼/高強度化	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/9	高張力鋼
17	鋼材の種類(その3)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/7	ケーブル、高力ボルト、鋼管、鋳鉄、鋳鋼
18	鋼材の種類(その2)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/6	コンクリート橋、鉄筋、PC鋼線、PC鋼棒
19	鋼材の種類(その1)	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/5	一般構造用圧延鋼材、溶接構造用圧延鋼材、溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材
20	鋼って何だろう	深沢誠・大田孝二	橋梁と基礎	1995/4	鋼
21	高性能鋼の概要(橋梁向け)		(社)鋼材倶楽部 橋梁研究会		高強度鋼、降伏点一定鋼、狭降伏点レンジ鋼、低降伏比鋼、極軟鋼、極厚鋼板、高靱性鋼、予熱低減鋼、大入熱溶接対策鋼、耐ラメラテア鋼、耐候性鋼、亜鉛メッキ用鋼、ステンレス鋼、クラッド鋼、LP鋼板、制振鋼板、橋梁用高強度ワイヤ、TMCP

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	無塗装橋梁実績資料集 第7版	無塗装部会	橋梁建設協会	2002/3	
2	耐候性鋼のさび安定化評価法	耐候性鋼評価検討TF	腐食防食協会他	2001/12	
3	長曝型塗装用鋼板の塩化物耐食性評価	湯瀬 阿部(神鋼)他 藤原(JH)	土木学会第56回年次講演会 - A234	2001/10	鋼橋、ライフサイクルコスト、塗装耐食性、耐候性、重防食塗装
4	海岸 海浜耐候性鋼材の塩化物耐食性評価	湯瀬 窪田(神鋼)保坂(鉄道公団)	土木学会第56回年次講演会 - A235	2001/10	耐候性鋼、鋼橋、保護性さび、飛来塩分、塩化物耐食性
5	耐候性鋼材を使用した無塗装鉄道橋の腐食状況調査	木村(JR西日本)他 西田(鉄道総研)	土木学会第56回年次講演会 - A236	2001/10	耐候性鋼、無塗装橋梁、層状剥離さび
6	無塗装耐候性橋りょうの追跡橋梁	中村 中島(JR九州)	土木学会第56回年次講演会 - A237	2001/10	無塗装、耐候性、層状剥離さび、鋼鉄道橋
7	無塗装耐候性橋梁の建設実績の分析	碓山 加納(橋建協)	土木学会第56回年次講演会 - B112	2001/10	耐候性鋼、実績、維持管理
8	海岸に近い無塗装耐候性橋梁の調査	山本 金野(橋建協)	土木学会第56回年次講演会 - B127	2001/10	耐候性鋼、適用可能地域、飛来塩分
9	コンクリート構造物における塩化物イオンの浸透予測と塩害補修	野村 巻田(エストエンジニア)	EXTEC	2000/12	
10	耐候性鋼の環境調和性に優れた単層塗膜型さび安定化処理剤の 開発	宮田 竹村 古田 森田(NKK)	第23回鉄構塗装技術討論会発表予稿集	2000/10	
11	耐候性無塗装橋梁安定さび評価方法の提案	藤原 長谷(JH)菅野(防食エンジ)	第23回鉄構塗装技術討論会発表予稿集	2000/10	
12	PC橋梁における塩害対策	神田昌幸(酒田工事)	橋梁&都市 Vol.36	2000/10	
13	秋田県内の一般国道7号における橋梁塩害対策	近藤(建設省 秋田工事)	橋梁&都市	2000/9	
14	海浜耐候性鋼模擬橋梁試験体による海浜地区暴露試験	保坂(鉄道公団)楠 富田(新日鉄)他	土木学会第55回年次講演会 -A190	2000/9	橋梁、海浜耐候性鋼、大気中暴露試験、さび安定化表面処理、LCC
15	阪神高速道路における安定さび生成促進処理の試験施工(第2報)	小林 南荘(阪神公団)原 森本(住友金属)	土木学会第55回年次講演会 -A191	2000/9	耐候性鋼、安定さび生成促進処理
16	安定さび生成促進処理技術の耐候性鋼橋への適用に関する研究(その7)	水口(JH)幸 鹿島 原 神谷(住金)	土木学会第55回年次講演会 -A192	2000/9	耐候性鋼、安定さび生成促進処理
17	安定さび生成促進処理技術の耐候性鋼橋への適用に関する研究(その8)	岸川 原 神谷 幸 鹿島(住金)	土木学会第55回年次講演会 -A194	2000/9	耐候性鋼、安定さび生成促進処理
18	溶接性に優れた極低炭素型新耐候性鋼	塩谷 西田 宮本(川鉄)他	土木学会第55回年次講演会 -A241	2000/9	耐候性鋼、大気腐食、橋梁、溶接性
19	耐候性鋼の利用技術と新鋼材の評価	阿部(神鋼)	第3回鋼構造と橋に関するシンポジウム	2000/8	
20	鋼橋における性能を基盤にした設計体系への取り組み	市川篤司(東工大)	第3回鋼構造と橋に関するシンポジウム	2000/8	
21	耐候性能(ストック価値)を高める施策についての一考察	阿部充(BMC)	鋼橋の防食とLCCに関する研究小委員会資料	2000/8	
22	鋼鉄道橋における維持管理の現状と動向	阿部充(BMC)	鋼橋の防食とLCCに関する研究小委員会資料	2000/8	
23	高知自動車道における無塗装耐候性橋梁の現状と課題	縦山 嵯峨 藤田 三浦 広岡(JH)	橋梁と基礎	2000/5	うるこ錆
24	最近の耐候性鋼材の耐鋼性と疲労特性に関する研究	市川篤司(東工大)	高機能 高性能鋼材の橋梁への利用研究報告	2000/3	
25	橋梁用高機能鋼材の提案	三木(東工大)	高機能 高性能鋼材の橋梁への利用研究報告	2000/3	
26	耐候性鋼のさび状態とその評価	山下(東工大)他	鉄鋼協会春季講演会	2000/3	
27	除湿機による箱桁内面無塗装の実用化	山井俊介(日造船)	高速道路調査会	2000/3	

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
28	無塗装橋梁のQ&A	無塗装部会	橋梁建設協会	2000/1	
29	コンクリート構造物の塩害腐食	片脇清士	Re+Tech	2000	
30	無塗装橋梁の実績	無塗装部会	橋建協 虹橋62号	2000	
31	塩分を受ける無塗装橋梁	無塗装部会	橋建協 虹橋63号	2000	
32	耐候性橋梁の最近の動向	無塗装部会	橋建協 虹橋63号	2000	
33	阪神道路公団における安定さび生成促進処理の試験施工	小林(阪神公団)原(住友金属)等	土木学会第54回年次講演会 - A335	1999/9	耐候性鋼、安定さび生成促進処理
34	耐候性鋼さび層の安定化評価法とその実橋梁への適用	原 神谷(住友金属)他	土木学会第54回年次講演会 - A339	1999/9	耐候性鋼、橋梁、さび安定化評価
35	ウェザーアクト処理の長期暴露試験結果	岸川 原(住友金属)等	土木学会第54回年次講演会 - A358	1999/9	耐候性鋼、橋梁、安定さび促進、大気腐食、耐海塩粒子性
36	鋼橋桁の高圧水による飛来塩分除去対策-塗替えサイクルの延命策	JH九州支社	EXTEC	1999/8	
37	鋼材の腐食性と鋼橋梁の長期耐久性	紀平寛(新日鉄)	鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集	1999/8	
38	さびのおはなし(増補版)	増子昇	日本規格協会	1999/6	
39	乾燥空気による箱桁内防食-新尾道大橋-	金子 溝上 内藤(本四公団)	橋梁と基礎	1999/5	
40	阪神高速道路北神戸線における無塗装耐候性橋梁	南床 井小 小林(阪神公団)	第23回日本道路会議 一般論文集B 6091	1999	
41	耐候性鋼材使用橋梁のさび安定化評価と今後の対応	樺山 嵯峨 藤田(JH四国)	第23回日本道路会議 一般論文集B 6092	1999	
42	無塗装耐候性橋梁の日米の状況	無塗装部会	橋建協 虹橋60号	1999	
43	延岡道路門川橋の腐食対策	奥野博敏(JH)	JH技術情報	1998/12	
44	海浜耐候性を向上する最適成分系の基礎検討	宇佐美 紀平 田辺(新日鉄)等	土木学会第53回年次講演会 - A50	1998/10	耐候性鋼、橋梁、維持管理費低減、大気腐食
45	橋梁用3%Ni系 海浜耐候性鋼の仕様性能	宇佐美 都築 楠(新日鉄)等	土木学会第53回年次講演会 - A51	1998/10	耐候性鋼、橋梁、溶接性、海浜耐候性鋼
46	リン酸-酸化鉄-PVB系長莫型さび安定化処理した耐候性鋼の腐食挙動	伊藤 増田 山口(新日鉄)等	土木学会第53回年次講演会 - A52	1998/10	耐候性鋼、さび安定化処理、暴露試験、腐食、耐久性
47	ウェザーアクト処理による安定さび生成促進効果の評価	岸川 原(住友金属)等	土木学会第53回年次講演会 - A53	1998/10	耐候性鋼、橋梁、安定さび促進、大気腐食、耐海塩粒子性
48	耐候性鋼材橋梁の安定錆追跡調査と評価について	長谷 藤原 市岡(JH町田)	土木学会第53回年次講演会 - A63	1998/10	鋼橋、耐候性鋼材、安定錆、追跡調査
49	耐候性鋼使用橋梁の安定さび簡易判別法の一考察	藤原 市岡(JH町田)菅野(防食E)	土木学会第53回年次講演会 - A64	1998/10	鋼橋、耐候性鋼、安定さび、偏光層、飛来塩分
50	海浜地区に無塗装仕様の4径間連続ダブル合成桁の設計	保坂 峰田 八巻 松尾(鉄道公団)	土木学会第53回年次講演会 - A49	1998/10	ダブル合成、完全合成、合成床版、海浜耐候性鋼、穴あき鋼板ジベル
51	無塗装耐候性橋梁米国内実態調査報告書		鋼材倶楽部、橋梁建設協会	1998/10	
52	海岸線近くに架設された鉄道無塗装トラス橋の調査	市川 加藤 川原田 宇佐見 田辺	鉄道総研報告 VOL.12 No.9	1998/9	
53	無塗装橋梁の手引き	無塗装部会	橋梁建設協会	1998/3	
54	35年経過した耐候性鋼安定さびの特徴	宇佐見 田辺(新日鉄)池	CAMP - JSJ	1998	

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
55	新耐候性鋼板の開発	岸川 原 神谷 (住金)	住友金属 VOL51	1998	
56	超長期耐候性橋梁用鋼材の研究-2	伊藤 山口 加藤 増田 (新日鉄)	材料と環境	1998	
57	海岸線近くに架設された鉄道無塗装橋梁の調査	市川 豊平 河原田 (総研) 宇佐美 (新日鉄)	土木学会第52回年次講演会 - A314	1997/9	無塗装橋りょう 構造詳細、層状剥離さび
58	安定さびの構造と生成促進法およびさび安定化度評価指標について	山下 (姫路工大) 三沢 (室蘭工大) 長野 (住金)	土木学会第52回年次講演会 - A316	1997/9	耐候性鋼、橋梁、安定さび促進、大気腐食、耐海塩粒子性
59	全国暴露試験による耐海塩粒子性評価試験結果	山下 (姫路工大) 原 岸川 (住金)	土木学会第52回年次講演会 - A317	1997/9	耐候性鋼、橋梁、安定さび促進、大気腐食、耐海塩粒子性
60	ウェザークリア処理の新設橋への適用 (静岡県高塚橋)	清水 (静岡) 神谷 岸川 (住金)	土木学会第52回年次講演会 - A318	1997/9	耐候性鋼、安定さび生成促進
61	飛来塩分耐食性に優れた新耐食性鋼	田中 西村 藤田 (NKK)	土木学会第52回年次講演会 - 228	1997/9	
62	錆と防食のはなし(第2版)	松島巖	日刊工業新聞社	1997/8	
63	塗装橋梁の現状と今後の対策について	加藤健二 松本武海 (JR東)	SED No.7	1996/11	
64	耐候性鋼材への適用性に関する調査研究		阪神団 (財) 阪神高速道路管理技術センター	1996/3	
65	耐候性鋼の安定さび層	三沢 山下 長野 (室蘭工大)	まてりあ 第35巻	1996	
66	錆安定化処理した耐候性鋼長期暴露材の解析	伊藤 山口 加藤 増田 (新日鉄)	CAMP - Ⅱ VOL.9	1996	
67	鋼箱桁内部防錆実験の報告	藤野 寺西 松井 他	鋼構造論文集	1995/9	
68	無塗装耐候性鋼鉄道橋の適用に関する調査	村田 田中 加藤 川井 (総研)	鉄道総研報告 VOL.9 No.4	1995/4	
69	さび安定化処理した耐候性鋼の20年暴露材調査結果	山口 伊藤 増田 加藤 (新日鉄)	CAMP - Ⅱ VOL.8	1995	
70	無塗装鋼材の大気腐食性状-耐候性鋼材の全国暴露試験結果	西川 村越 田中 (仕研)	土木技術資料36-8	1994/8	
71	耐候性鋼無塗装橋梁に関する調査報告書		土木学会鋼構造委員会鋼材企画小委員会	1993/10	
72	気象環境と飛来塩分の相関に関する研究	堺 佐々木 小尾 (開発局)	自然環境とコンクリート性能に関するシンポジウム	1993/5	
73	国内の気象要素と鉄鋼の大気腐食に関する研究(第3報)	尾間 菅野 平井 (HI)	防食技術		
74	鋼橋防食のライフサイクルコスト	片脇清士	鋼橋塗装		
75	鋼橋の耐久性-腐食-	市川篤司 (東工大)			
76	(研究)凍結防止剤の現状	堀川弘善	北海道開発土木		
77	無塗装橋梁(パンフレット)	無塗装部会	橋梁建設協会		
78	Uncoated Weathering Steel Bridges		AISC Highway Structures Design Handbook		
79	The Development of New Weathering Steel and Its Application to Bridges	Isamu Kanoh Toru Watabiki (NKK)			
80	アメリカSSPCの活動の概要とマニュアル紹介	福島稔	鋼橋塗装 vol.27 No.4		
81	現場素地調整方法の検討	守屋守	鋼橋塗装 vol.27 No.3		

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
1	高力ボルト摩擦接合継手のすべり以降の挙動	亀井義典 西村宣男	鋼構造論文集Vol.8 No.31	2001/ 9	高力ボルト摩擦接合継手、終局限界状態、変形能、有限要素解析
2	高力ボルト摩擦接合継手に関する最近の研究動向	西村宣男 秋山寿行 亀井義典	土木学会論文集No.675/ -55	2001/ 4	高力ボルト摩擦接合継手、合理化桁、すべり強度、設計法、研究動向
3	併用継手のすべり耐力に及ぼすウェブ先締めの影響に関する実験的研究	紫桃孝一郎 上東泰 長谷俊彦 一宮充	土木学会論文集No.675/ -55	2001/ 4	併用継手、溶接接合、高力ボルト接合、溶接収縮、総すべりモーメント
4	併用継手と広幅員現場打ちPRC床版に関する検討 - 在家塚第3高架橋における取組み -	小森武 小日向議寿 葛西真一	サクラダ技報第11号	2000/12	高力ボルト摩擦接合、溶接接合、併用継手
5	実橋における残存ボルト軸力測定と測定方法の比較	小林剛 谷平勉 石原靖弘 中津留幸紀 亀井正博	土木学会第55回年次学術講演会講演概要集 -A063	2000/ 9	高力ボルト摩擦接合、残存ボルト軸力、ひずみゲージ法、超音波ボルト軸力測定法、余寿命
6	在家塚第3高架橋における併用継手の施工要領	小日向議寿 小森武 広瀬剛 葛西真一	土木学会第55回年次学術講演会講演概要集 -A053	2000/ 9	高力ボルト摩擦接合、溶接接合、併用継手
7	等厚部を省略したLP鋼板の高力ボルト摩擦接合継手のすべり強度試験	亀井義典 中村貴史 秋山寿行 高木優任 西村宣男	構造工学論文集Vol.46A	2000/ 3	高力ボルト摩擦接合継手、LP鋼板、テーパ勾配、すべり強度
8	多列高力ボルト摩擦接合引張継手のすべり強度に関する解析的研究	亀井義典 松野正見 西村宣男	土木学会論文集No.640/ -50	2000/ 1	多列高力ボルト摩擦接合引張継手、すべり強度、強度低減係数、有限要素、パラメータ解析、継手長さ
9	シンクリッチペイントを塗布した高力ボルト摩擦接合継手の引張試験	山田崇史 亀井義典 西村宣男 秋山寿行	土木学会平成12年度関西支部年次学術講演会講演概要集 -109	2000/ 6	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
10	海浜環境で高耐候性を有する高力ボルトの性能試験	高木優任 保坂鐵矢 市川篤司 櫻井久敏	土木学会第54回年次学術講演会講演概要集 -A203	1999/11	耐候性鋼、高力ボルト、すべり係数、遅れ破壊
11	高力ボルト溶接併用継手における高力ボルト施工法に関する検討	中村貴史 西村宣男 亀井義典 雨森慶一 新井正樹	鋼構造年次論文報告集Vol.7	1999/11	高力ボルト摩擦接合、溶接接合、併用継手、有限要素法
12	鋼道路橋設計ガイドラインに基づく高力ボルト摩擦接合継手のすべり試験	滝沢伸二 黒田岩男 沢田寛幸 阿部幸長	橋梁と基礎Vol.33No.9	1999/ 9	高力ボルト摩擦接合、すべり強度、拡大孔、フィルタープレート、厚膜型無機シンクリッチペイント
13	高摩擦有機シンクペイント(SDシンク500HF)のすべり耐力試験	関西ペイント		1999/ 9	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
14	長尺高力ボルト摩擦接合引張継手に関する解析的研究	亀井義典 松野正見 西村宣男	土木学会平成11年度関西支部年次学術講演会講演概要集 -73	1999/ 5	
15	鋼橋の継手構造に関する試験検討報告書	日本道路公団	試験報告書	1999/ 3	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
16	鋼桁高力ボルト継手部の合理的設計法に関する実験的検討	水口和之 宮地真一 小枝芳樹	構造工学論文集Vol.45A	1999/ 3	摩擦接合、すべり、フィルタープレート、フランジとウェブの協同作用
17	多列配置高力ボルト引張継手の力学的挙動	渡邊英一 杉浦邦正 山口隆司 諸岡伸 斉藤浩	構造工学論文集Vol.45A	1999/ 3	高力ボルト引張継手、多列配置、スプリットタイ継手
18	板厚差のある摩擦接合継手の研究	鋼橋技術研究会	鋼橋技術研究会施工部会報告書	1998/12	
19	高力ボルト継手設計法の合理化に関する実験的研究 - 継手部にフィルタープレートを設置した小型試験体の引張試験 -	水口和之 宮本健次 望月秀之 小枝芳樹 宮地真一	土木学会第53回年次学術講演会講演概要集 -A155	1998/10	高力ボルト摩擦接合継手、フィルタープレート、引張試験
20	高力ボルト摩擦接合の耐久性評価用データベースの構築と分析例	石原靖弘 狩野正人 亀井正博 谷平勉 丹羽量久 小林剛	土木学会第53回年次学術講演会講演概要集 -A153	1998/10	高力ボルト摩擦接合、ボルト軸力、経年変化、データベース、腐食
21	フィルタープレートを有する高力ボルト摩擦接合引張継手の強度および荷重伝達機構に関する解析的研究	松野正見 亀井義典 西村宣男 宮地真一	土木学会第53回年次学術講演会講演概要集 -A151	1998/10	高力ボルト摩擦接合引張継手、フィルタープレート、有限要素、パラメトリック解析、荷重伝達機構
22	拡大孔を有する高力ボルト継手のすべり試験報告書	日本橋梁建設協会 高力ボルト小委員会	拡大孔を有する高力ボルト継手のすべり試験報告書	1998/ 6	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ

NO	論文タイトル	筆者	図書名(出版)	年度	キーワード
23	鋼橋の重防食塗装における有機シンクリッチペイントの適用検討 - 高摩擦力を有する有機シンクリッチペイントの性能試験 - すべり試験報告書	日本道路公団・日本橋梁建設協会	試験報告書	1998/ 3	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
24	防錆処理 トルシア形高力ボルト性能試験報告書	日本道路公団試験研究所・日本橋梁建設協会	試験報告書	1998/ 3	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
25	ファイラーを有する高力ボルト摩擦接合継手のすべり挙動について	宮地真一・小枝芳樹・望月秀之	構造工学論文集Vol.44A	1998/ 3	摩擦接合継手、高力ボルト、すべり挙動、ファイラープレート
26	防錆ボルト試験報告	大阪市・常吉連絡橋架設工事JV	防錆ボルト試験報告	1998/ 3	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
27	板厚の異なる材片を接合した高力ボルト摩擦接合の滑り耐力	宮崎晴之・黒田充紀・田中雅人・森猛	構造工学論文集Vol.44A	1998/ 3	高力ボルト接合、すべり耐力、板厚差、肌隙
28	橋を診る・看る	関西道路研究会道路橋調査研究委員会	関西道路研究会耐久性小委員会報告書	1998/ 3	
29	高力ボルト摩擦接合引張継手の限界状態区分に関する解析的研究	亀井義典・池端文哉・西村宣男	土木学会論文集No.584/ -42	1998/ 1	高力ボルト摩擦接合継手、FEM、すべり強度、降伏強度、限界状態
30	低材質ファイラープレートをを用いた高力ボルト摩擦接合継手の限界状態	亀井義典・池端文哉・西村宣男	構造工学論文集Vol.43A	1997/ 3	
31	ファイラーを用いた高力ボルト摩擦接合継手に関する検討	寺尾圭史・名取暢	横河ブリッジ技報No.26	1997/ 1	高力ボルト摩擦接合継手、ファイラープレート、すべり耐力、板厚、肌隙
32	曲げを受ける鋼桁高力ボルト継手のすべり機構と限界強度の評価	秋山寿行・西村宣男	鋼構造年次論文報告集Vol.4	1996/11	高力ボルト継手、鋼桁、すべり強度、有効断面積
33	母材に板厚差がある高力ボルト摩擦接合の実験および解析	宮崎晴之・黒田充紀・田中雅人・森猛	土木学会第51回年次学術講演会講演概要集 -A	1996/ 9	高力ボルト継手、実験、解析
34	高力ボルト摩擦接合継手すべり試験 - 機能性プライマーの上に無機シンクリッチペイントを塗布した高力ボルト3面摩擦すべり試験 - 報告書	日本道路公団試験研究所・日本橋梁建設協会	試験報告書	1996/ 8	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
35	ボルト締めした円孔の応力集中と疲労強度	森猛	土木学会論文集No.543	1996/ 7	疲労損傷、補修、ストップホール、ボルト締め、応力集中係数、有限要素法、疲労強度
36	高力ボルト摩擦接合継手部の限界状態に関する研究	秋山寿行	大阪大学学位論文	1996/ 1	
37	高力ボルト摩擦接合引張継手の限界状態の区分	秋山寿行・西村宣男・亀井義典・池端文哉	鋼構造年次論文報告集Vol.3	1995/11	継手、高力ボルト、すべり限界、降伏限界、純断面
38	耐力点締め付けを行った高力ボルトの遅れ破壊特性	松山晋作、遠藤武夫、藤井裕司、菅原一昌、高橋稔彦	橋梁と基礎Vol.29No.7	1995/ 7	高力ボルト、耐力点締め付け法、遅れ破壊特性、暴露試験
39	ボルト添接部の腐食特性とその改良に関する研究	大西弘志・松井繁之・正岡孝・福本口秀士	土木学会第49回年次学術講演会講演概要集 -261	1994/ 9	添接部塗装、劣化特性、環境促進実験
40	腐食減肉した高力ボルトの残存軸力測定	大野崇・名取暢・村越潤	土木学会第49回年次学術講演会講演概要集 -260	1994/ 9	高力ボルト、腐食減肉、残存軸力
41	省力化鋼桁橋のフランジ現場継手大型試験対の引張試験	西川和廣・村越潤・佐々木靖雄	土木学会第49回年次学術講演会講演概要集 -111	1994/ 9	高力ボルト摩擦接合継手、省力化鋼桁、ファイラープレート、引張試験、すべり耐力
42	高力ボルト軸力の経年変化に関する一考察	亀井正博・谷平勉・石原靖弘・畑中清・亀井正雄	土木学会第49回年次学術講演会講演概要集 -102	1994/ 9	高力ボルト摩擦接合継手、残存ボルト軸力、すべり係数
43	高力ボルトはめあい部での荷重分担および応力集中に関する解析的研究	脇山広三・金振鎬・多田元英	日本建築学会構造系論文集No.459	1994/ 5	高力ボルト継手、解析、応力集中
44	多列高力ボルト摩擦接合部のすべり耐力に関する実験的研究	辻岡静雄・脇山広三	構造工学論文集Vol.40B	1994/ 3	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
45	1.高力ボルト摩擦接合継手の耐久性	関西道路研究会道路橋調査研究委員会	関西道路研究会耐久性小委員会報告書	1994/ 3	
46	高力ボルトのねじ形状に関する解析的研究 - ねじ谷底の応力集中の緩和	脇山広三・金振鎬・多田元英・桑原進・宇野暢芳	日本建築学会構造系論文集No.452	1993/10	高力ボルト継手、解析、応力集中
47	鋼桁の高力ボルト摩擦接合曲げ継手部の限界状態に関する実験	西村宣男・秋山寿行・亀井義典・高木優任	鋼構造年次論文報告集Vol.1	1993/ 7	高力摩擦接合ボルト、桁継手、曲げ、試験

NO	論文タイトル	筆者	図書名 (出版)	年度	キーワード
48	締め付け厚の大きい高力ボルト継手の耐力特性調査と長期挙動の予測	谷平勉・石原靖弘・指吸政男	構造工学論文集Vol.39A	1993/ 3	高力ボルト摩擦接合、すべり係数、ボルト軸力、軸力低下抑制効果実験、信頼性解析
49	高力ボルト摩擦接合引張継手の強度に関する実験	秋山寿行・播本章一	駒井技報Vol.12	1993/ 3	高力ボルト摩擦接合継手、終局限界区分、すべり係数、有効断面、終局強度、変形能
50	高力ボルト摩擦接合引張継手の限界状態に関する実験的研究	駒井鉄工・大阪大学	研究成果報告書、OUCS9301	1993/ 2	高力ボルト摩擦接合継手、終局限界区分、すべり係数、有効断面、終局強度、変形能
51	厚膜型無機ジンクリッチペイントを塗布した高力ボルト摩擦接合部の基礎的研究	岩田良平・山上貴弘	技報まつおNo.23	1992/ 4	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
52	摩擦接合継手のすべり問題および設計への適用	長島文雄	東京都立大学学位論文	1992/	高力ボルト継手、すべり強度、解析、離散化、PIFESM、全体挙動
53	プレートガーダー継手のすべり強度試験および解析	長島文雄・山田稔・長島和男・成田信之	構造工学論文集Vol.37A	1991/ 3	高力ボルト継手、すべり強度、解析、離散化、PIFESM、全体挙動
54	いろいろの条件で無機ジンクリッチペイントを塗布した高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験	加藤昭夫・曾我直惇・堀正樹	技報たぎがみVol.8	1990/ 7	高力ボルト摩擦接合継手、厚膜型無機ジンクリッチペイント、すべり係数、塗膜厚、暴露期間
55	高力ボルト摩擦接合継手に関する試験調査	藤原稔・村越潤・田中良樹	土木研究所資料No.2796	1989/ 8	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
56	面内純曲げモーメント作用下の摩擦接合継手のすべり強度解析	長島文雄・野木伊佐男	構造工学論文集Vol.35A	1989/ 3	高力ボルト継手、すべり強度、解析、離散化、面内純曲げ応力場、腹板継手
57	鋼橋の接合に関する調査研究	関西道路研究会道路橋調査研究委員会	関西道路研究会接合小委員会報告書	1989/ 3	
58	太径多列高力ボルト摩擦継手試験	馬場賢三・平野茂・田島二郎	橋梁と基礎Vol.19No.10	1985/10	
59	剛体 - ばねモデルを用いた高力ボルト摩擦接合のすべり挙動解析	長島文雄・伊藤文人	土木学会論文集No.350	1984/10	高力ボルト継手、解析、離散化、RBSM (剛体 - ばねモデル)、継手ユニット、主すべり
60	高力ボルト摩擦接合継手に関する試験調査 () 引張荷重を受ける継手のすべり耐力	建設省土木研究所	土木研究所資料No.1871	1982/ 9	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
61	接合面にジンクリッチペイントをもつ高力ボルト継手のすべり試験	城島保茂	東骨技報No.8	1979/ 9	高力ボルト継手、すべり係数、実験データ
62	接合要素とその有限要素解析における応用	山田嘉昭・江澤良孝	生産研究31巻6号	1979/ 6	高力ボルト継手、解析、FEM
63	鋼構造接合資料集成 - リベット接合・高力ボルト接合	日本鋼構造協会	技報堂	1977/	
64	高力ボルト引張接合に関する研究、第 部 板のバネ常数設定の為の軸対称三次元弾性理論解析、その 2	藤本盛久・橋本篤秀	日本建築学会論文報告集No.165	1969/11	高力ボルト継手、解析、板のバネ常数設定
65	高力ボルト引張接合に関する研究、第 部 板のバネ常数設定の為の軸対称三次元弾性理論解析、その 1	藤本盛久・橋本篤秀	日本建築学会論文報告集No.164	1969/10	高力ボルト継手、解析、板のバネ常数設定
66	高力ボルト摩擦接合概説	田島二郎	技報堂	1966/	